

有歯補綴咬合学講座  
(Department of Fixed Prosthodontics and Occlusion)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Fujino T, Taguchi Y, Komasa S, Sekino T\*, Tanaka M. Cell differentiation on nanoscale features of a titanium surface : effects of deposition time in NaOH solution. *J Hard Tissue Biol* 2014 ; 23(1) : 63–70.
2. 田幡 元, 田口洋一郎, 安井菜津希, 嘉藤弘仁, 高橋宰達, 木村大輔, 奥田麻貴子, 南堂百映, 小石玲子, 山脇 勲, 中島幸市朗, 楠本哲次, 富永和也, 田中昭男, 梅田 誠. エナメルマトリックスデリバティブとエナメルマトリックスデリバティブ由来合成ペプチドのヒト歯根膜細胞に及ぼす影響の相違. *日本歯科保存学雑誌* 2014 ; 57(2) : 130–136. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
3. Fujii T, Kashiwagi K, Sato M, Fujino A, Tanaka M. Influence of the bite impression technique on reproducibility of occlusal contacts in working casts for dental implants. *J Osaka Dent Univ* 2014 ; 48(1) : 17–27.
4. Fujii T, Kakudo K, Tanaka M. Effect of temporomandibular joint sensory receptors on functional jaw movements following intra-articular anesthesia during gum-chewing. *J Osaka Dent Univ* 2014 ; 48(1) : 67–73.
5. Arai K, Terauchi R, Umezaki Y, Kaida K, Kashiwagi T, Kashiwagi K, Baba S, Tanaka M, Kawazoe T. Effect of dental implant size on intraosseous stability. *J Osaka Dent Univ* 2014 ; 48(1) : 79–85.
6. Komasa S, Kusumoto T, Taguchi Y, Nishizaki H, Sekino T\*<sup>2</sup>, Umeda M, Okazaki J, Kawazoe T. Effect of nanosheet surface structure of titanium alloys on cell differentiation. *J Nanomater* 2014 ; 2014 : Article ID 642527 (11 pages). (科研費 基盤研究 (C) 24592942)
7. Nakayama F, Tanaka J, Tanaka M. Changes in the oral environment after placement of removable dentures in low caries risk patients. *J Osaka Dent Univ* 2014 ; 48(2) : 87–92.
8. Komasa S, Xing H, Taguchi Y, Kayama T, Fujio M, Miyake A, Shimamura S, Kusumoto T, Nishizaki H, Okazaki J. Osteogenesis related gene expression on titanium surfaces with nano-network structures formed by treatment with alkali solutions. *J Osaka Dent Univ* 2014 ; 48(2) : 133–139. (科研費 基盤研究 (C) 24592942)
9. Kubo H, Torii K, Yamamoto M, Itoda M, Sato M, Tanaka J, Tanaka M. Questionnaire survey on the dual-arch impression technique of the patients. *日本口腔リハビリテーション学会雑誌* 2014 ; 27(1) : 1–8.

10. Arai K, Nagahisa K, Mori Y, Terauchi R, Kanehira Y, Uemura N, Date Y, Baba S, Tanaka M, Kawazoe T. Effect of osseointegration on temprature of a dental implant. 日本口腔リハビリテーション学会雑誌 2014 ; 27(1) : 9-15.
11. Mukai N, Tanaka J, Tanaka M. Mechanosensitive thresholds in oral and maxillofacial regions of patients with occlusal discomfort syndrome seen at Osaka Dental University Hospital. *Oral Science in Japan 2014* 2014 : 35-38.

## 2) 学会発表

1. 中山文博, 田中順子, 田中昌博. カリエスリスクの低い患者への可撤性床義歯装着後における口腔内環境の変化. 第 542 回大阪歯科学会 2014. 2. 8 枚方市.
2. 西村元彦, 鳥井克典, 川原幹夫, 谷本啓彰, 護邦英俊, 蠅庭秀也, 上野美奈, 福澤美智子, 岸本篤子, 篠永ゆかり, 大久保 直, 松本和浩, 林 宏行, 覚道健治. 歯科大学附属病院における義歯修理時の義歯消毒の遵守率向上への取り組み. 第 29 回日本環境感染学会総会・学術集会 2014. 2. 14 東京.
3. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Nakano Y, Kusumoto T, Nishizaki H, Tanaka M, Okazaki J. Initial attachment of endothelial cells in concering nano-modified titanium surface. 43rd Annual Meeting & Exhibition of the AADR 2014. 3. 20 Carlotte, North Carolina, USA.
4. 藤木 傑, 楠本哲次, 田中昌博. デジタル技法を用いて一日で装着した歯冠補綴装置. 第 5 回日本デジタル歯科学会学術大会 2014. 4. 19 大阪市.
5. 福本貴宏, 大河貴久, 藤井孝政, 鳥井克典, 伊東優樹, 田中順子, 田中昌博. ハイブリッドレジンブロックとハイブリッド型レジンの接着強さに低温大気圧プラズマ処理が与える効果. 第 5 回日本デジタル歯科学会学術大会 2014. 4. 19 大阪市.
6. 覚道昌樹, 堤 義文, 向井憲夫, 佐藤正樹, 井田治彦, 田中順子, 田中昌博. 超音波診断装置を用いた咀嚼時舌運動動態の観察 - 全部床義歯装着者の舌の左右側の高低差 -. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 24 仙台市.
7. 小正 聡, 三宅晃子, 橋本典也, 中野蓉子, 田口洋一郎, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. QCM センサを利用したジルコニアおよび純チタン金属表面への PRP 吸着量の比較. 日本歯科補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 25 仙台市.
8. 大河貴久, 伊東優樹, 藤井孝政, 中川修佑, 山本真由, 鳥井克典, 田中昌博. 低温大気圧プラズマ処理がジルコニアの応力誘起相転移および初期接着強さに与える影響. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 25 仙台市.
9. 伊東優樹, 大河貴久, 福本貴宏, 高井清史, 藤井孝政, 田中順子, 田中昌博. 低温大気圧プラズマ処理が支台築造用レジンへのセメントの初期接着強さに与える影響. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 25 仙台市.

10. 中川修佑, 大河貴久, 鳥井克典, 藤井孝政, 伊東優樹, 佐藤正樹, 田中昌博. 硬質レジン前装冠の支台歯の削除量に対する「支台歯形成 AR ナビゲーション」の効果. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 25 仙台市.
11. 山本真由, 鳥井克典, 大河貴久, 覺道昌樹, 村田洋一, 楠本哲次, 田中順子, 田中昌博. 一般成人における口唇閉鎖時とスマイル時の顔貌写真に対する注視点分析. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会 2014. 5. 25 仙台市.
12. 糸田昌隆, 貴島真佐子, 田中順子, 田中昌博, 蒲原 敬\*<sup>3</sup>. 要介護高齢者を対象とした咬合採得用トレーによる総義歯咬合採得法の検討. 日本老年歯科医学会第 25 回学術大会 2014. 6. 14 福岡市.
13. 中川修佑, 大河貴久, 田中順子, 田中昌博. AR ナビゲーションシステムが硬質レジン前装冠の支台歯形成に及ぼす効果. 第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2014. 7. 4 北九州市.
14. 小正 聡, 蘇 英敏, 田口洋一郎, 楠本哲次, 関野 徹\*<sup>2</sup>, 西崎 宏, 田中昌博, 岡崎定司. チタン合金表面に析出されたナノ構造への加熱処理がラットの骨髄細胞の硬組織分化誘導能に与える影響について. 平成 26 年度日本補綴歯科学会 中国・四国, 関西支部合同学術大会 2014. 9. 6 倉敷市.
15. 中川修佑, 鳥井克典, 大河貴久, 松島 諒, 田中順子, 田中昌博. ジルコニア・コーヌスクラウンのコーヌス角と内外冠スペース設定が維持力に及ぼす影響. 平成 26 年度日本補綴歯科学会 中国・四国, 関西支部合同学術大会 2014. 9. 6 倉敷市.
16. 覺道昌樹, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 若年と高齢有歯顎者および無歯顎者における超音波診断装置を用いた咀嚼時舌運動評価の検討. 第 20 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2014. 9. 6 東京.
17. 小正 聡, 田口洋一郎, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. チタン合金表面上に析出させた TNS 構造が細胞の初期接着に与える影響について. 第 44 回日本口腔インプラント学会学術大会 2014. 9. 13 東京.
18. 楠本哲次, 小正 聡, 田口洋一郎, 堤 義文, 田中昌博. TNS 析出チタン合金表面上におけるラット骨髄細胞の生体適合性について. 第 44 回日本口腔インプラント学会学術大会 2014. 9. 13 東京.
19. 永久景那, 新井是宣, 馬場俊輔, 田中昌博, 川添堯彬. オッセオインテグレーションの獲得がインプラント体温度に与える影響. 第 44 回日本口腔インプラント学会学術大会 2014. 9. 13 東京.
20. 山本真由, 鳥井克典, 藤林 学, 田中昌博. 口唇閉鎖時とスマイル時の顔貌写真に対する注視点分析—一般成人, 歯科学生および歯科医師の比較—. 第 19 回日本顔学会大会フォーラム顔学 2014 2014. 10. 25 東京.
21. 堤 義文, 藤井隆晶, 柏木宏介, 田中順子, 田中昌博. 歯根膜支持の歯冠補綴装置における隣接面歯間距離の経時的動態. 第 28 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2014. 11. 24 大阪市.

22. Tanaka M, Fujii T, Okawa T. Fabrication of FRC-FPD with reduction of amount and time in the occlusal adjustment. 2nd Asian Symposium on Fibre Reinforced Composite Materials in Dentistry 2014. 11. 27 Tokyo, Japan.
23. Fujii T, Okawa T, Tanaka M. Clinical applications of posterior fiber reinforced FPD in Osaka Dental University Hospital. 2nd Asian Symposium on Fibre Reinforced Composite Materials in Dentistry 2014. 11. 27 Tokyo, Japan.
24. Yamamoto M, Torii K, Kakudo M, Tanaka J, Tanaka M. Comparison of gaze-points in faces among dentistry-person concerned and general-adults. 62nd Annual Meeting of Japanese Association for Dental Research 2014. 12. 4 Osaka Japan.
25. Kakudo M, Yamamoto M, Mukai N, Tanaka J, Tanaka M. Ultrasonic observation of the dynamic tongue movement during mastication. 62nd Annual Meeting of Japanese Association for Dental Research 2014. 12. 5 Osaka Japan.
26. 覺道昌樹, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 超音波画像を用いた咀嚼時舌運動の検討－咬合支持域の確立が与える影響－. 第546回大阪歯科学会例会 2014. 12. 13 枚方市.
27. 伊東優樹, 大河貴久, 藤井孝政, 福本貴宏, 田中昌博. 低温大気圧プラズマ処理がジルコニア(Y-TZP)とハイブリッド型レジンのとの接着強さに与える影響. 第33回日本接着歯学会学術大会 2014. 12. 14 神戸市.

## 臨床症例報告

### 1) 印刷公表

1. 鳥井克典. クラウンブリッジによって審美障害および咬頭嵌合位の安定性を改善した症例. 日本補綴歯科学会誌 2014; 6(1): 59-62.

### 2) 学会発表

1. 楠本哲次, 小正 聡, 藤木 傑, 東 宗秀, 田中昌博. 化粧をしやすくするためのオーラルケアソリューション. 第25回日本歯科審美学会学術大会 2014. 11. 23 高松市.
2. 藤木 傑, 楠本哲次, 田中昌博. ファイバーポストとステインを効果的に用いたオールセラミッククラウンによりブラックラインを改善した症例. 第25回日本歯科審美学会学術大会 2014. 11. 23 高松市.

## 総説

1. 田中昌博, 藤井孝政, 内藤 徹, 梶村幸市<sup>\*4</sup>, 熊谷知弘<sup>\*3</sup>. 先進医療から生まれた CAD/CAM 冠. *GC circle* 2014; 150: 4-9.

2. 藤井孝政, 田中昌博. 「特集デジタルテクノロジーによる先端医療“デジタル技術改革”」CAD/CAM 冠: CAD/CAM 製作によるハイブリッドレジンクラウン. 日本歯科理工学会誌 2014; 33(6): 523-526.

## 著書

1. 川添堯彬, 田中昌博, 田中順子. 共著. クラウンブリッジ補綴学 第5版. 東京: 医歯薬出版 2014: 32-49.

---

\* 東北大学東北大学多元物質科学研究所

\*<sup>2</sup> 大阪大学大阪大学産業科学研究所

\*<sup>3</sup> 株式会社ジーシー

\*<sup>4</sup> 医療法人社団碧空会 ユアーズ歯科クリニック